

家きん所有者のみなさまへ

これから、渡り鳥の飛来が本格化しますが、昨シーズンと同様に、多くの高病原性鳥インフルエンザウイルスが道内に持ち込まれ、農場周囲にまでウイルスが来る可能性が高いことが危惧されています。本病の発生防止には、鶏舎内に持ち込むウイルス量の低減が重要です。毎月、下記の衛生管理対策の実施状況の自己点検を行い、不備がある場合は直ちに改善してください。

自ら対策を再点検してチェックしてください



点検1 衛生管理区域に出入りする際の対策

- ① 区域内に出入りする際、手指消毒（手袋装着）をしている →
- ② 区域内に出入りする際、専用の衣服と長靴を使用している →
- ③ 区域内に出入りする車両の消毒を徹底している →



出入口に消石灰散布



車両消毒



手指消毒



専用衣服



専用長靴

点検2 鶏舎に出入りする際の対策

- ④ 鶏舎に出入りする際、手指消毒（手袋装着）をしている →
- ⑤ 鶏舎の前室や出入り口で、専用長靴に履き替えている →



手指消毒



畜舎周辺への消石灰散布



畜舎専用長靴の設置・使用・消毒



点検3 野鳥・野生動物を誘引・侵入させない対策

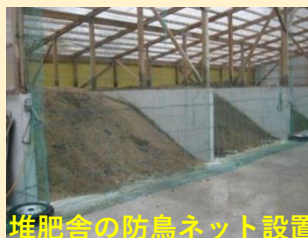
- ⑥ 鶏舎、飼料庫、堆肥舎にネット設置、点検と修繕をしている →
- ⑦ 鶏舎に侵入したねずみを定期的に駆除している →



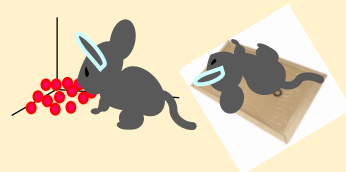
畜舎のネット整備と点検



畜舎の隙間対策



堆肥舎の防鳥ネット設置



殺鼠剤の散布や粘着シートによる駆除